

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年11月14日
【四半期会計期間】	第23期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）
【会社名】	株式会社ロジコム
【英訳名】	Logicom, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 本庄 良一
【本店の所在の場所】	東京都東大和市立野二丁目1番地3
【電話番号】	042(565)2111（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部 総務セクション チーフマネージャー 中村 真一
【最寄りの連絡場所】	東京都東大和市立野二丁目1番地3
【電話番号】	042(565)2111（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部 総務セクション チーフマネージャー 中村 真一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第22期 第2四半期 連結累計期間	第23期 第2四半期 連結累計期間	第22期
会計期間	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高 (千円)	3,030,462	3,081,577	6,100,525
経常利益又は経常損失 () (千円)	115,195	73,367	263,904
四半期(当期)純利益又は四半期純損失 () (千円)	95,647	10,206	267,461
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	219,032	146,555	457,122
純資産額 (千円)	2,847,634	2,884,941	3,085,724
総資産額 (千円)	12,123,719	15,256,262	13,339,986
1株当たり四半期(当期)純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額 (円)	40.39	4.31	112.95
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	23.3	19.5	23.0
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	219,321	292,289	519,352
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	6,333	2,377,632	70,461
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	121,189	2,592,150	259,470
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	693,819	1,821,588	1,326,355

回次	第22期 第2四半期 連結会計期間	第23期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	19.06	14.03

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第22期第2四半期連結累計期間及び第22期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 4 第23期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動は、以下のとおりであります。

（ロジコム・アセット・マネジメント株式会社）

第1四半期連結会計期間において、新規設立しております。

（合同会社LCRF2）

第1四半期連結会計期間において、資金借入に対する連帯保証を行うことを取締役会で決議したことにより、連結の範囲に含めております。

この結果、平成26年9月30日現在では、当社グループは、当社、子会社7社及び関連会社1社により構成されることとなりました。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

なお、当社は平成26年10月2日開催の取締役会決議に基づき、連結子会社において固定資産2物件を取得しております。詳細は「第4 経理の状況 1. 四半期連結財務諸表 注記事項（重要な後発事象）」に記載のとおりであります。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景に、円安の定着や設備投資が進み、全体として回復基調にあったものの、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減により個人消費は低調に推移し、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループの連結業績は、安定した空床率の改善傾向にあります。人件費を含む販売費及び一般管理費や資金調達費用等の増加等により、売上高3,081,577千円（前年同四半期比1.7%増収）、営業利益86,362千円（前年同四半期比58.9%減益）、経常損失は73,367千円（前年同四半期は経常利益115,195千円）、四半期純損失は10,206千円（前年同四半期は四半期純利益95,647千円）となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて29.9%増加し、2,608,056千円となりました。これは現金及び預金503,208千円の増加があったこと等によります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて11.6%増加し、12,648,205千円となりました。これは土地1,242,380千円の増加があったこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて14.4%増加し、15,256,262千円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、2,649,819千円となりました。

固定負債は前連結会計年度末に比べて27.6%増加し、9,721,500千円となりました。これは長期借入金2,368,310千円の増加があったこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて20.6%増加し、12,371,320千円となりました。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて6.5%減少し、2,884,941千円となりました。これは少数株主持分121,255千円が減少したこと等によります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、投資活動による減少2,377,632千円がありましたが、営業活動による増加292,289千円、財務活動による増加2,592,150千円があり、当第2四半期連結累計期間末残高は1,821,588千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は292,289千円であり、前年同四半期と比べ72,968千円の増加となりました。これは主に減価償却費235,776千円、敷金及び保証金の増減額714,280千円による増加があった一方で、預り敷金及び保証金の増減額146,514千円、その他382,486千円の減少があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2,377,632千円であり、前年同四半期と比べ2,371,298千円の減少となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,246,852千円による減少があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は2,592,150千円であり、前年同四半期と比べ2,713,339千円の増加となりました。これは主に長期借入れによる収入2,933,351千円による増加があったこと等によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが事業上及び財務上の対処すべき課題について重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	5,690,000
計	5,690,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成26年11月14日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	2,368,000	2,368,000	東京証券取引所 JASDAQ (グロース)	単元株式数100株
計	2,368,000	2,368,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
平成26年7月1日～ 平成26年9月30日	-	2,368,000	-	844,188	-	807,127

(6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
本庄 良一	東京都東大和市	932,800	39.39
青山 英男	東京都世田谷区	86,200	3.64
黒田 透	鳥根県松江市	78,400	3.31
高須 隆司	愛知県高浜市	78,300	3.30
本庄 祐司	東京都東大和市	69,900	2.95
根本 昌明	東京都日野市	59,000	2.49
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1-2-10	45,500	1.92
宮本 真理	神奈川県川崎市	40,900	1.72
服部 圭司	東京都豊島区	33,600	1.41
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1-6-1	33,000	1.39
計	-	1,457,600	61.55

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 100	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,367,500	23,675	-
単元未満株式	普通株式 400	-	-
発行済株式総数	2,368,000	-	-
総株主の議決権	-	23,675	-

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名又は 名称	所有者の住所	自己名義所有株式 数(株)	他人名義所有株式 数(株)	所有株式数の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社ロジコム	東京都東大和市立 野二丁目1番地3	100	-	100	0.00
計	-	100	-	100	0.00

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、赤坂有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,406,722	1,909,930
受取手形及び売掛金	77,538	101,944
商品及び製品	1,687	3,286
原材料及び貯蔵品	262	281
繰延税金資産	73,810	56,103
1年内回収予定の長期貸付金	2,787	3,061
その他	448,228	535,750
貸倒引当金	2,535	2,301
流動資産合計	2,008,500	2,608,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,555,590	5,265,199
機械装置及び運搬具(純額)	121,436	111,347
土地	2,869,239	4,111,620
リース資産(純額)	50,848	43,453
建設仮勘定	6,334	-
その他(純額)	7,078	11,940
有形固定資産合計	7,610,528	9,543,560
無形固定資産		
借地権	562,422	540,589
その他	2,313	2,621
無形固定資産合計	564,735	543,210
投資その他の資産		
投資有価証券	63,880	199,365
長期貸付金	21,453	32,123
繰延税金資産	24,252	16,519
敷金及び保証金	2,479,063	1,769,960
投資不動産	73,350	70,545
その他	513,215	493,356
貸倒引当金	18,993	20,436
投資その他の資産合計	3,156,222	2,561,434
固定資産合計	11,331,485	12,648,205
資産合計	13,339,986	15,256,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,909	11,433
短期借入金	517,322	690,480
1年内返済予定の長期借入金	1,192,484	1,274,620
未払法人税等	35,367	6,833
賞与引当金	33,762	27,252
リース債務	14,759	13,623
その他	830,322	625,576
流動負債合計	2,633,929	2,649,819
固定負債		
長期借入金	3,238,748	5,607,059
リース債務	38,653	31,825
繰延税金負債	15,891	-
資産除去債務	392,623	396,796
長期預り敷金保証金	3,527,838	3,392,181
その他	406,576	293,636
固定負債合計	7,620,332	9,721,500
負債合計	10,254,262	12,371,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	844,188	844,188
資本剰余金	807,127	807,127
利益剰余金	1,533,341	1,499,455
自己株式	47	47
株主資本合計	3,184,609	3,150,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,399	10,113
為替換算調整勘定	121,266	158,194
その他の包括利益累計額合計	122,665	168,307
少数株主持分	23,780	97,474
純資産合計	3,085,724	2,884,941
負債純資産合計	13,339,986	15,256,262

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,030,462	3,081,577
売上原価	2,383,128	2,411,242
売上総利益	647,334	670,335
販売費及び一般管理費	1,437,134	1,583,972
営業利益	210,200	86,362
営業外収益		
受取利息	4,959	7,910
受取配当金	369	7,592
違約金収入	6,049	5,692
貸倒引当金戻入額	3,390	234
その他	5,701	3,728
営業外収益合計	20,469	25,157
営業外費用		
支払利息	84,911	102,075
資金調達費用	21,000	69,185
持分法による投資損失	1,609	1,711
その他	7,952	11,914
営業外費用合計	115,473	184,887
経常利益又は経常損失()	115,195	73,367
特別利益		
固定資産売却益	1,220	-
受取保険金	-	5,000
受取和解金	4,000	-
その他	-	4,061
特別利益合計	5,220	9,061
特別損失		
固定資産除却損	1,460	4,619
事務所移転費用	-	6,661
その他	-	2,869
特別損失合計	1,460	14,149
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失()	118,956	78,456
匿名組合損益分配額	-	8,124
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	118,956	86,580
法人税等	14,038	14,332
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	104,917	100,912
少数株主利益又は少数株主損失()	9,270	90,706
四半期純利益又は四半期純損失()	95,647	10,206

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	104,917	100,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	8,714
為替換算調整勘定	111,455	36,059
持分法適用会社に対する持分相当額	2,585	868
その他の包括利益合計	114,114	45,642
四半期包括利益	219,032	146,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,762	55,848
少数株主に係る四半期包括利益	9,270	90,706

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	118,956	86,580
減価償却費	208,625	235,776
のれん償却額	-	4,441
引当金の増減額(は減少)	3,299	5,392
受取利息及び受取配当金	5,328	15,502
匿名組合投資損益(は益)	-	13,124
支払利息	84,911	102,075
株式交付費	280	-
その他の営業外損益(は益)	21,000	-
受取保険金	-	5,000
受取和解金	4,000	-
売上債権の増減額(は増加)	14,854	6,881
たな卸資産の増減額(は増加)	1,122	1,617
前渡金の増減額(は増加)	-	100,000
仕入債務の増減額(は減少)	9,515	1,524
敷金及び保証金の増減額(は増加)	28,380	714,280
預り敷金及び保証金の増減額(は減少)	88,282	146,514
その他	6,866	382,486
小計	317,810	321,246
利息及び配当金の受取額	3,646	10,274
利息の支払額	74,759	95,188
保険金の受取額	-	85,800
和解金の受取額	3,400	600
法人税等の支払額	30,775	30,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	219,321	292,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	78,899	2,246,852
有形固定資産の売却による収入	1,722	27,991
投資有価証券の取得による支出	-	149,595
投資有価証券の売却による収入	3,164	-
子会社株式の取得による支出	-	35,000
貸付金の回収による収入	70,512	30,456
その他	2,832	4,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,333	2,377,632
財務活動によるキャッシュ・フロー		
制限付預金の払戻による収入	825,778	-
制限付預金の預入による支出	834,231	8,219
短期借入金の純増減額(は減少)	552,926	131,758
長期借入れによる収入	659,000	2,933,351
長期借入金の返済による支出	190,353	439,123
株式の発行による収入	-	10
自己株式の取得による支出	20	-
配当金の支払額	23,679	23,678
ファイナンス・リース債務の返済による支出	4,755	7,947
匿名組合出資者からの払込みによる収入	-	6,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	121,189	2,592,150
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,261	11,574

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	112,060	495,233
現金及び現金同等物の期首残高	581,758	1,326,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,693,819	1,821,588

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間において、ロジコム・アセット・マネジメント株式会社を設立したことにより、また、合同会社LCRF2の資金借入に対する連帯保証を行うことを取締役会で決議したため、連結の範囲に含めております。

(2) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、株式会社LCパートナーズについては同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、同社が決算日を3月31日に変更したことに伴い、第2四半期連結累計期間は平成26年1月1日から平成26年9月30日までの9か月間を連結しております。

この結果、売上高は38,130千円、営業利益は11,020千円、経常利益は8,810千円、税金等調整前四半期純利益は8,810千円、四半期純利益は26,540千円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
貸倒引当金繰入額	- 千円	1,351千円
役員報酬	69,956	127,981
給料	117,814	136,211
賞与	20,190	15,634
賞与引当金繰入額	13,959	17,752
退職給付費用	9,404	9,905
福利厚生費	27,845	30,824
賃借料	17,471	24,396
減価償却費	6,748	9,514
支払報酬	22,039	25,634
支払手数料	37,640	70,859
のれん償却額	-	4,441
その他	94,063	109,464

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
現金及び預金勘定	767,521千円	1,909,930千円
預入期間が3か月超の定期預金及び定期積金	50,465	51,825
引出制限付預金	23,237	36,516
現金及び現金同等物	693,819	1,821,588

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	23,679	10.00	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	23,678	10.00	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間
末後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産賃貸関連事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()	40円39銭	4円31銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	95,647	10,206
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円)	95,647	10,206
普通株式の期中平均株式数(株)	2,367,907	2,367,890

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、また当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、かつ、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は平成26年10月2日開催の取締役会決議に基づき、下記の通り連結子会社において固定資産2物件を取得しております。

(1)取得の目的

当社グループにおける収益向上に貢献する物件として取得するものであります。

(2)取得資産の内容

資産

売買契約日 平成26年10月3日

引渡日 平成26年10月3日

内容

取得資産の種類 不動産信託受益権

信託受益者 ファースト信託株式会社

名称及び所在地 神奈川県横浜市所在の土地建物

取得価額 取得価額は、当社の直近事業年度における連結貸借対照表の純資産の30%を超えます。

資産

売買契約日 平成26年10月3日

引渡日 平成26年10月3日

内容

取得資産の種類 所有権

名称及び所在地 神奈川県川崎市所在の土地建物

取得価額 取得価額は、当社の直近事業年度における連結貸借対照表の純資産の30%を超えます。

(3)その他

上記、資産 の取得は合同会社LCRF3(以下「本SPC」)、資産 の取得は合同会社LCRF4(以下「本SPC」)によるものであり、資産 及び資産 の取得資金借入にあたり当社が連帯保証を行っております。これにより、本SPC 及び本SPC が当社の連結子会社になることとなります。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月13日

株式会社ロジコム
取締役会 御中

赤坂有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 黒 崎 知 岳

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 本 顕 三

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ロジコムの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ロジコム及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。